

第 4 4 回

北九州森鷗外記念会

定 期 総 会

日 時 令和 7 年 6 月 1 9 日 (木)

午後 6 時 1 0 分

場 所 小倉北区大門 1 - 1 - 1 7

小倉リーセントホテル

・開 会

- ・会長あいさつ
- ・規約第 1 0 条により、会長に議長をお願いする。

・議 事

- 第一号議案. 令和 6 年度事業報告・収支決算報告承認の件および監査報告の件
- 第二号議案. 令和 7 年度事業計画案および収支予算案承認の件
- 第三号議案. 役員選任の件

・閉 会

総会閉会后引続き 午後 7 時 0 0 分より懇親会 (会費 7, 0 0 0 円) を開催

総会に先立ち

- ① 午後 3 時 3 0 分より 紫川河畔の文学碑前で「碑前の集い」を開催
「小倉日記」の一節朗読・献菓・「紫川の歌」斉唱・献花を実施
- ② 午後 4 時 3 0 分より 記念講演会を開催
演題 「 鷗外の遺品 ～流転の運命と森於菟～」
講師 多胡 吉郎 氏 (作家)

令和6年度 事業報告

令和6年度は、森鷗外が生まれて162年にあたり、鷗外小倉着任125周年（令和6年6月）例年通り、森鷗外旧居公開、偲ぶ会・講演会・語る会、図書販売などを行うほか、森鷗外を顕彰し、当会活動のPRにより会員増を図るとともに、文豪森鷗外の各般にわたる足跡の理解・啓発に努めた。

1. 会報発行
 - ・第98号 令和6年 4月
 - ・第99号 令和6年10月
2. 森鷗外を偲ぶ会
 - ・紫川河畔文学碑前の集い （第62回） 令和6年6月19日
 - ・京町住居跡碑前春の集い （第48回） 令和7年3月26日
3. 硯開きの会 令和7年1月11日（土） 於：小倉リーセントホテル （色紙揮毫・懇親会）
4. 講演会
 - ◎ 令和6年6月19日（水） 於：小倉リーセントホテル （講演会後総会行事）
 - 演 題 「 鷗外帰郷説を読み解く 」
 - 講 師 養父 克彦 氏 （北九州森鷗外記念会 理事）
 - ◎ 令和7年3月26日（水） 於：森鷗外旧居
 - 演 題 「 鷗外『高瀬舟』 」
 - 講 師 寺岡 賢治 氏 （北九州森鷗外記念会 理事）
5. 報 告
 - ◎ 令和6年4月には、紫川河畔の舞姫桜がきれいに咲きました。
 - ◎ 森鷗外を偲ぶ会（6月19日）・硯開きの会（1月）、偲ぶ春の集い・講演会（3月26日）、語る会を開催。
 - ◎ 「記念会だより第100号記念号」発行について

「記念会だより」が令和7年春号で100号となるのを記念して、充実した内容となるよう準備作業をおこなった。
 - ◎ 2023年12月からホームページを開設・公開

公開URL：<https://kitakyu-ougaikinenkai.com/>
6. 森鷗外を語る会 （講師は 当会理事・監事 他）
 - ① 令和6年 4月 6日（土） 森鷗外夫妻小説『波瀾』から『半日』への光と影 講師 轟 良子
 - ② 5月 4日（土） 舞姫 講師 寺岡 賢治
 - ③ 6月 1日（土） 鷗外の『魚玄機』 講師 勝田 純子
 - ④ 7月 6日（土） 鷗外にとっての結婚と家庭観 講師 牧志 哲己
 - ⑤ 9月 7日（土） 鷗外と末松謙澄・高橋是清・井上良馨の友情について 講師 濱田 輝夫
 - ⑥ 10月 5日（土） 我をして九州の富人たらしめば 講師 寺岡 賢治
 - ⑦ 11月 2日（土） 森鷗外と明治・大正の食文化 講師 佐々木隆太郎
 - ⑧ 12月 7日（土） 田山花袋が観た森鷗外 講師 佐藤 三征
 - ⑨ 令和7年 2月 1日（土） 小倉に舞い降りた鷗外 講師 柏木 修
 - ⑩ 3月 1日（土） 森鷗外と松本清張 講師 小野 芳美
（松本清張記念館 学芸員）

8. 鷗外旧居来館者数

(人)

年度 月別	令和5年度	令和6年度
4月	7 5 1	7 6 4
5月	7 2 0	9 0 7
6月	7 7 7	8 4 3
7月	7 1 4	7 7 2
8月	7 4 7	7 3 7
9月	7 2 0	7 8 0
10月	7 9 8	1, 0 6 2
11月	8 1 0	9 3 1
12月	7 4 5	7 2 5
1月	6 9 5	7 0 6
2月	7 9 8	6 7 0
3月	9 0 0	8 2 5
合 計	9, 1 7 5	9, 7 2 2

令和 6 年 度 収 支 決 算 報 告

◎収入の部

予 算 額		決 算 額	
項 目	金 額	金 額	内 訳
前年度繰越金	856,469	856,469	
本 年 度 収 入	会 費 収 入	430,000	425,000 令和6年度 @ 3,000× 98 (人) = 294,000 過年度 @ 3,000× 10 (人) = 30,000 途中入会 @ 1,000× 1 (人) = 1,000 賛助会費 @ 10,000× 10 (口) = 100,000
	懇親会会費収入	480,000	306,000 6月19日 150,000 1月硯開き 156,000
	業務受託収入	1,704,120	1,704,120 旧居管理 1,666,920 電話料(基本料) 31,200 消耗品代 6,000
	事務受託収入	240,000	240,000 北九州市の文化財を守る会
	雑 収 入	22,000	23,018 語る会資料代 (@300×27) 8,100 北九州市の文化財を守る会からコピー料 1,690 北九州市の文化財を守る会から電話料 10,000 銀行利息・寄付 など 3,228
	計	2,876,120	2,698,138
合 計	3,732,589	3,554,607	

◎支出の部

予 算 額		決 算 額	
項 目	金 額	金 額	内 訳
行 事 費	620,000	512,243	語る会(講師謝礼金) 18,000 森鷗外を偲ぶ会(6月19日) 298,170 硯開きの会 196,073
通 信 費	240,000	304,907	電話料(wi-fi 通信)等 207,148 郵送料(会報・総会・理事会案内 等) 97,759
事 務 印 刷 費	120,000	78,189	コピー・事務用品ほか
会 報 印 刷 費	160,000	112,200	No.98・99 各 400 部・A4 判
森鷗外旧居管理費	1,704,120	1,704,120	旧居管理 1,666,920 電話料(基本料) 31,200 消耗品代 6,000
事 務 委 託 費	240,000	240,000	北九州市の文化財を守る会 @20000×12
加 入 団 体 費	7,000	7,000	東京森鷗外記念会会費
雑 費	20,000	10,207	お茶・掃除用洗剤・トイレットペーパー 等
予 備 費	621,469	84,800	パソコン購入代 84,800
繰 越 金	0	500,941	
合 計	3,732,589	3,554,607	

監 査 報 告

監査の結果、適正かつ正確に処理されているものと認めます。

令和 7年 4月18日

監 事 田 辺 むつみ

監 事 丸 田 圭一



令和6年度収支決算報告

図 書 特 別 会 計

収 入		支 出	
項 目	金 額	項 目	金 額
繰 越 金	873,031		
図書売上他	67,800		
利 息	426	繰 越 金	941,257
合 計	941,257	合 計	941,257

第二号議案

令和7年度収支予算（案）

図 書 特 別 会 計

収 入		支 出	
項 目	金 額	項 目	金 額
繰 越 金	941,257	一般会計振替	200,000
図書売上	40,000		
利 息	100		
		予 備 費	781,357
合 計	981,357	合 計	981,357

（注）理事会の承認により、予備費の流用および項目間の流用ができるものとする。

令和7年度は、森鷗外が生まれて163年にあたり、鷗外小倉着任126周年（令和7年6月）本年度も、例年通り、森鷗外旧居公開、偲ぶ会・講演会・語る会、図書販売などを行う。
また、当会活動のPRを通じ会員・賛助会員増加を図るほか、文豪森鷗外の各般にわたる足跡の理解、啓発に努める。

1. 会報発行
 - ・第100号記念号 令和7年 4月
 - ・第101号 令和7年10月
2. 森鷗外を偲ぶ会
 - ・紫川河畔文学碑前の集い （第63回） 令和7年6月19日（木）
 - ・京町住居跡碑前春の集い （第49回） 令和8年3月26日（木）
3. 硯開きの会
 - ・硯開きの会（色紙揮毫・懇親会） 令和8年1月10日（土）
4. 講演会
 - ◎ 令和7年6月19日（木） 於：小倉リーセントホテル （講演会後総会行事）
 - 演 題 「 鷗外の遺品 ～流転の運命と森於菟～」
 - 講 師 多胡 吉郎 氏 （ 作家 ）
 - ◎ 令和8年3月26日（木） 於：森鷗外旧居
 - 演 題 「 森鷗外の人生 」
 - 講 師 石井 郁男 氏 （北九州森鷗外記念会 理事）
5. 森鷗外を語る会 （講師は 当会理事・監事 他）

① 令和7年 4月 5日（土） 夏目漱石と森鷗外の「牛肉食」文学における相違 ② 5月10日（土） 鷗外とトルストイ ③ 6月 7日（土） こどもたちから見た森鷗外夫妻―長男・森於菟を中心に― ④ 7月 5日（土） 家庭人としての森鷗外 ⑤ 9月 6日（土） 鷗外ゆかりの知られざる作家―三浦義之と氏原大作 ⑥ 10月 4日（土） 森鷗外の日清・日露戦争について ⑦ 11月 1日（土） 色紙『おほけなきことともしらで…』	<table border="0"> <tr><td>講師</td><td>野松</td><td>循子</td></tr> <tr><td>講師</td><td>石井</td><td>郁男</td></tr> <tr><td>講師</td><td>轟</td><td>良子</td></tr> <tr><td>講師</td><td>牧志</td><td>哲己</td></tr> <tr><td>講師</td><td>養父</td><td>克彦</td></tr> <tr><td>講師</td><td>寺岡</td><td>賢治</td></tr> </table>	講師	野松	循子	講師	石井	郁男	講師	轟	良子	講師	牧志	哲己	講師	養父	克彦	講師	寺岡	賢治
講師	野松	循子																	
講師	石井	郁男																	
講師	轟	良子																	
講師	牧志	哲己																	
講師	養父	克彦																	
講師	寺岡	賢治																	
（北九州市立文学館蔵）をめぐって	<table border="0"> <tr><td>講師</td><td>中西由紀子</td></tr> <tr><td colspan="2">（北九州市立文学館 学芸員）</td></tr> <tr><td>講師</td><td>草刈 麗奈</td></tr> <tr><td>講師</td><td>柏木 修</td></tr> <tr><td>講師</td><td>勝田 純子</td></tr> </table>	講師	中西由紀子	（北九州市立文学館 学芸員）		講師	草刈 麗奈	講師	柏木 修	講師	勝田 純子								
講師	中西由紀子																		
（北九州市立文学館 学芸員）																			
講師	草刈 麗奈																		
講師	柏木 修																		
講師	勝田 純子																		
- ⑧ 12月 6日（土） 「 ― 未定 ― 」 講師 草刈 麗奈
- ⑨ 令和8年 2月 7日（土） 鷗外『小倉日記』の世界 講師 柏木 修
- ⑩ 3月 7日（土） 森志げの作品をめぐる考察 講師 勝田 純子

6. 新規事業

（1）「記念会だより」100号記念号の発行

「記念会だより」の創刊号から100号までの軌跡の紹介、北九州市長祝辞を掲載するなど内容を充実させた「記念会だより」100号記念号を令和7年4月に発行する。

（2）「記念会だより」の合本の発行の検討

「記念会だより」の合本（第61号から第100号）を発行するために検討委員会を設け、事業費の見積もりや発行部数、財源の手当てなどの検討を行う。

7. 会員数

・令和6年度	加入	5人	退会	4人
・令和7年3月末		109人		
賛助会員		10口		

*会員増加にご協力願います *希望者・紹介者を事務局にご一報下さい。
*賛助会員の勧誘・紹介にもご支援願います。

令和 7 年度収支予算（案）

◎収入の部

項 目	令和6年度	令和 7 年 度 予 算 額	
	決算金額	予算金額	内 訳
前年度繰越金	856,469	500,941	
会 費 収 入	425,000	430,000	令和7年度 @ 3,000×110（人）＝ 330,000 賛助会費 @ 10,000× 10（口）＝ 100,000
懇親会会費収入	306,000	560,000	6月・1月記念行事 各@7000×40人(年2回)
業務受託収入	1,704,120	1,704,120	旧居管理 1,666,920 電話料（基本料） 31,200 消耗品代 6,000
事務受託収入	240,000	60,000	北九州市の文化財を守る会
寄 付 金 収 入	0	100,000	寄付金 100,000
振 替	0	200,000	特別会計からの振替 200,000
雑 収 入	23,018	22,000	語る会資料代 10,000 守る会からコピー料 1,000 〃 電話料 10,000 コピー機使用料・銀行利子 他 1,000
計	2,698,138	3,076,120	
合 計	3,554,607	3,577,061	

◎支出の部

項 目	令和6年度	令和 7 年 度 予 算 額	
	決算金額	予算金額	内 訳
行 事 費	512,243	700,000	第44回総会関係 他 680,000 語る会（講師謝礼金） 20,000
通 信 費	304,907	260,000	電話・郵送料・HP 運営費 等
事務印刷費	78,189	100,000	コピー関係 80,000 事務用品・封筒印刷 20,000
会報編集印刷費	112,200	140,000	No.100／No.101 各 400 部・A4 判
森鷗外旧居管理費	1,704,120	1,704,120	旧居管理 1,666,920 電話料（基本料） 31,200 消耗品代 6,000
	240,000	60,000	守る会からの受託業務 60,000
加 入 団 体 費	7,000	7,000	東京森鷗外記念会会費
雑 費	10,207	20,000	お茶・DPE 他
予 備 費	84,800	585,941	
繰 越 金	500,941	0	
合 計	3,554,607	3,577,061	

（注）理事会の承認により、予備費の流用および項目間の流用ができるものとします。

役員選任の件（案）

北九州森鷗外記念会理事および監事（案）

〔令和7年6月19日(木)〕

理 事)	氏 名
久保山	雅彦（新任）
石井	郁男（現）
泉	徳和（現）
井ノ上	百合子（現）
柏木	修（現）
勝田	純子（現）
木下	圭子（現）
在間	順一（現）
佐藤	三征（現）
新城	富美子（現）
寺岡	賢治（現）
轟	良子（現）
濱田	源一郎（現）
濱田	輝夫（現）
藤原	智子（監事へ選任替え）
牧志	哲己（現）
養父	克彦（現）
監 事)	氏 名
藤原	智子（理事からの選任替え）
丸田	圭一（現）
田辺	むつみ（退任）

<参考>

北九州森鷗外記念会規約（抜粋）
（役員）

第6条 本会に次の役員を置く。

- ① 会 長 1 名
- ② 常任理事 1 名
- ③ 理 事 若干名
- ④ 監 事 2 名

2. 必要により副会長を置くことができる。

3. 理事および監事は会員の中から総会において選任する。

（役員の互選）

第7条 会長・副会長および常任理事は理事の互選とする。

（役員任期）

第8条 役員任期はすべて3年とする。但し、重任を妨げない。
補欠で就任したものの任期は前任者の残存期間とする。